

「はい、ペンションクロスステージです」

「あの、予約をお願いしたいんですけど、空き状況を教えていただけますか？」

「はい、ありがとうございます。お日にちはいつでしょうか？」

「来月九日の火曜日から二泊三日なんですけど・・・」

「何名様ですか？」

「九人です」

「九名様ですね。九日の火曜日でしたら、バス、トイレ付きのツインのお部屋をご用意できますが・・・」

「宿泊料はいくらですか？」

「現在、空いているお部屋は一泊朝食付きで九九〇〇円となります」

「では、予約をお願いします」

「ありがとうございます」

「夕食は付けてもらうことはできますか？」

「はい、ご用意できます。中華料理のコースになりますが、三種類ございまして、料金は二九〇〇円と三九〇〇円と四九〇〇円になっております」

「では三九〇〇円のコースをお願いします」

「かしこまりました。お食事に赤ワインか白ワインのボトルを一本サービスさせていただきます。ただいておりますが、どちらがよろしいですか？」

「赤ワインをお願いします」

「赤ワインですね、かしこまりました。それでは、お名前とご住所とお電話番号をお願いできますか？」

「田中一雄(千鶴子)です。住所は川崎市川崎区田島町五一―九〇九、携帯電話の番号が、〇九〇―五八九九―二五九二です」

「確認させていただきます。お名前が田中一雄(千鶴子)様、ご住所川崎市川崎区田島町五一―九〇九、携帯電話の番号は〇九〇―五八九九―二五九二ですね。宿泊日が九月九日から十一日の二泊三日で、バス、トイレ付きのツインが三部屋。ご夕食は三九〇〇円のお料理で、お飲み物は赤ワインですね。ご夕食は六時半からとなっておりますので、その時間に間に合うようにお越し下さい」

「わかりました・・・それから、もし都合が悪くなつてキャンセルする場合、キャンセル料はかかりますか？」

「ご宿泊日の九日前からキャンセル料がかかります。九日前ですと宿泊料金の三十%、三日前が五十%、前日が九十%、当日になりますと全額いただくようになっておりますのであらかじめご了承下さい」

「はい、わかりました」

「それでは、ご予約日の一週間前には田中様宛にペンションのご案内と宿泊申込内容の詳細をお送りさせていただきます」

「わかりました。では、当日お世話になりますよろしくお願いします」

「はい、お待ちしております。ありがとうございます。失礼致します」